

令和2年補正海外販路開拓緊急支援事業

【 EU 分野・テーマ別販売促進活動 報告】

実施者	GLO-berryJapan株式会社		
日程	9月～12月	輸出先	ドイツ / オランダ
<b>(事業の進め方)</b> コロナ禍によるドイツによる入国禁止となり、貨物輸送にて対応。 ドイツ ビジネスパートナーである AgroDirect 及び Japan -finest 大矢氏のご尽力により各所にて日本産果実のPR活動が可能となる 大矢氏と協議の上、販売チャンネルとしては、ネット販売・レストランに絞って展開。スーパーマーケットやデパート青果コーナーでの販売は、 店舗での品質管理の仕方や価格帯によりターゲットとしない方針にて進める。 <b>目指すべき姿：高級レストランの果実は全て日本産果実である</b>			

月	国	展開先	品種	備考
9月上旬	ドイツ	結婚披露宴	長野 葡萄4種	300名披露宴 対象品種の絞り込みの為4種(巨峰・シャインマスカット・ナガノパープル・ジャスミン)輸送する
	ドイツ	ネット販売向け 常連客向けPR	長野 葡萄2種	上記披露宴にて評判が良かった2種(シャインマスカット・ナガノパープル)に絞ってPR活動開始
10月中旬	ドイツ オランダ	・日系ホテル内レストラン ・高級レストラン ・ネット常連	長野 葡萄2種 静岡 メロン	・ドイツ向け ★付きレストラン等PR活動 メロン 一部トラブル(室内温度の差により過熟によるクレーム)あり、今後の課題。
11月初旬	ドイツ	・高級レストラン	岩手 葡萄2種 静岡 メロン	・長野⇒岩手産に切り替えての評価確認 (シャインマスカット・ピオーネ) 高評価となりリピート依頼あるも、今季不作により1回のみ輸出となる
中旬	ドイツ	・高級レストラン ・ネット常連	岩手 りんご2種	蜜入りりんご 2種(ふじ・こうごう) 嗜好試験用 中国産ふじ との味覚比較あり・・・中国産ふじの方が評価高かった(理由あり)
12月初旬	ドイツ	・高級レストラン ・ネット常連	岩手 りんご2種	蜜入りりんご 2種(ふじ・こうごう) レストランデザートとして試験使用 果実の生食文化定着に向けて。
中旬	ドイツ	・高級レストラン ・ネット常連	岩手 りんご2種	蜜入りりんご 2種(ふじ・こうごう) レストランデザートとして試験使用 果実の生食文化定着に向けて。

**(日本産果実の証明とブランド作り)**  
 ドイツ大矢氏からの現地で展開するにあたり、「日本産果実であることの証明,その中でも特別な果実である事」を証明するブランド作成の依頼を受け  
 生産者達と 一般社団法人日本果実格付協会を設立し 生産者自身のブランドと協会推奨ブランドの2ブランドにて輸出をスタート。  
 当初は現地でブランドの問い合わせがあったもの、数回PR活動で少しずつ品質の信頼を得てきたようです。

**(外装箱・梱包資材)**  
 現地輸送のトラブル発生に伴い、外装箱への注意事項明記方法や梱包資材の変更・追加の必要性を感じ来期の教訓としていきます。

**(中国産りんごとの比較)**  
 EU内では物流が生産地から消費地の日数がかかっていることなのか、EU内で栽培されたリンゴは、パリっしたのより、モサツとしたりんごを好む傾向があると。  
 また酸味も多いので日本産りんごは、甘すぎるとの評価でありましたが、何度かのPR活動により、その食感・甘みが好まれてきました。  
 他国産と明確な違いを生み出し(蜜入り・ブランド)、生食文化を浸透させてきていると思います

**(今季まとめ及び来期に向けて)**  
 今季葡萄・りんご・メロン で400kgとなりました。年末ドイツ大型ロックダウン直前にオランダ・スイスから発注計500kg、しかしロックダウンでキャンセルせざるおえなくなった。  
 来期に向けては葡萄・りんご・メロンの品種増と、この品目以外も増やしていき、年間通しての販売・使用を目指す。  
 また今年は航空便数の減少に伴い航空貨物費用が高く非常にコストアップの要因となった。コロナ禍が終息し便数が増えればより販売しやすい環境となる。

